

学会誌“CALEDONIA”バックナンバー一覧
編 集 部

1号(1958年)

会の成立まで	大和 資雄
A Message to the Japan Caledonia Society	Duncan L.M. Macfarlane
バーンズについての思い出	中村 為治
思い出	瀬川 重礼
祝辞	高橋 豊秋
かれどにあ	難波 利夫
The Scottish Dialect of the 18th Century — Chiefly on the Negatives and Negative Forms of Speech	Hideyuki Komaki
Bibliography of Burns	Toshio Namba
会則, 編集後記 -----	編集部

2号(1959年1月)

Home Thoughts form Caledonia -----	Mrs. L. R. Phillips
熊と鮭 -----	左右田 実
英国哲学史におけるスコットランド哲学者 -----	広池 利三郎
Scotch 談義 -----	渡辺 武
"Ivanhoe"と「お雪さん」 -----	毛利 可信
煩惱具足 -----	今田 準造
北国から -----	桑山 泰助
~~~~~	
R. Burns 文献(続) -----	難波 利夫
Lastest News on R. Burns	
スコットランド短信	
~~~~~	
会員消息	
編集後記	

3号(1959年5月)(特集・バアンズ生誕二百年記念講演集)

CONGRATULATIONS ! -----	Sanki Ichikawa
THE IMMORTAL BARD -----	Duncan L.M. Macfarlane
FROM SOME POEMS IN MEMORY OF BURNS -----	Yasuo Yamato
Burns in Japan -----	Toshio Namba
Johnson's The Scots Musical Museum -----	中村 為治
ロバート・バーンズ頌 -----	ウィリアム・ビーティ

随想

フォーク・テール雑感 -----	大場 正史
忙中忙 -----	木方 庸助
スコットランドの英語 -----	東浦 義雄

~~~~~  
Edwin Muir を悼む  
スコットランド短信  
スコットランドにおける Burns 二百年記念  
ロバート・バーンズ論 ----- トマス・カーライル／安竹 金治 訳  
~~~~~

会員消息
会計報告
編集後記

4号 (1959年秋)

スコットランドと私 ----- 西 春彦
ロバート・バーンズについて ----- 上田 和夫
~~~~~

タゴールを翻訳した思い出 ----- 三木 春雄  
上毛遊升 ----- 山宮 充  
ゲーテ文献あれこれ ----- 品川 力  
~~~~~

アーサー・コナン・ドイル

新刊紹介

スコットランド短信
~~~~~

バーンズ文献(続) ----- 難波 利夫  
ロバート・バーンズ論(続) ----- トマス・カーライル／安竹 金治 訳  
~~~~~

会員消息

学会報告

リヴィングストン氏離日 ----- 佐藤 健二郎

編集後記

復刊4号 (1968年) (学会創立10周年記念号)

巻頭言 カレドニア学会の対象 ----- 大和 資雄
カレドニア学会の歩み ----- 東浦 義雄
古代ウェイルズの封建制度 ----- 須藤 兼吉
内外スコットランド文学研究動向 ----- 難波 利夫
翻訳こぼれ話 ----- 大場 正史
OE c. g の音価及び文節の疑問点 ----- 最上 雄文
日本におけるステイヴンソン書誌 ----- 田鍋 幸信
「カレドニア学会」の恩恵 ----- 左右田 実
不遇の詩人 ----- 鍋島 能正
バーンズの里 ----- 尾島 庄太郎
Stevenson の文体研究の発端 ----- 中川 清

バーンズの詩と植物	渡辺 菊夫
イギリス散文小論	鈴木 知行
Virginia Woolf の小説	行吉 邦輔
海外通信	高田 邦男
会員消息, 会員業績表, 会員名簿, 編集後記	編集部

5号 (1969年)

よきスコットランド	尾島 庄太郎
バーンズの系譜	難波 利夫
翻訳者としてのヘンリスン	鍋島 能正
イエイツと伝説	清水 ちか子
夏の旅とナポレオン	大和 資雄
ネス湖とモラー湖	東浦 義雄
ヒュームの道徳論・宗教論への一瞥	大道 末吉
Goidelic Group (1)	三橋 敦子
Poetic Image について	杉崎 恵義
追悼:	
栗原さんの学識と人柄	市川 又彦
故広池利三郎先生を悼む	大道 末吉
千夜一夜の完訳者大場正史先生の想出	難波 利夫
内外スコットランド文学研究動向 (続)	難波 利夫
研究発表要旨:	
劇『十二夜』の音楽性と Feste の小唄の人生哲学	山浦 拓造
Dublin の文学背景	高田 邦男
ヘミングウェイの短篇小説について	西尾 巖
寄贈図書受入一覧, 会員消息, 学会運営報告, 会員名簿	編集部
表紙カット・デザイン	東浦 義雄

6号 (1970年)

個の声	瀬川 重礼
Alexander Smith	大和 資雄
カレドニアン・カナルを通過して	尾島 庄太郎
TRADUTTORI TRADITORI	左右田 実
"out of tune" と "out of joint" —ハムレットの横笛問答—	山浦 拓造
‘Yoshida-Trajiro’ をめぐると	田鍋 幸信
ヒュームの道徳論・宗教論への一瞥 (続)	大道 末吉
Joyce の母校 Clongowes Wood College	高田 邦男
Burns Monument, Alloway	東浦 義雄
ヨーロッパの音楽隊	清水 ちか子
Goidelic Group (2)	三橋 敦子
ジョイスの青年譜	中林 孝雄
『ジキルとハイド』考—その1—作品の成立をめぐって—	西尾 巖

内外スコットランド文学研究動向 -----	難波 利夫
研究発表要旨：	
アイルランド西部とゲール語 -----	甲斐 万里子
寄贈図書受入一覧，会員消息，学会運営報告，会員名簿 ---	編集部
表紙カット：Burns Monument, Alloway, Ayrshire -----	東浦 義雄
7号（1971年）	
偶然ということ -----	東浦 義雄
John Wilson -----	大和 資雄
バーズのうたえるクロリース -----	難波 利夫
Fergusson あれこれ -----	三浦 修
スコットランドとバラッド文学 -----	原 一郎
Goidelic Group (3) -----	三橋 敦子
セルマの歌(1) マクファーソン「オンアンの歌」より -----	高田 久寿
ヒュームの道徳論・宗教論への一瞥（完） -----	大道 末吉
Of What Use are the Classics ? -----	A. W. Peterson
Dublin と Joyce - Usher, sIsland -----	高田 邦男
アイルランド旅行記より -----	曾我 昌隆
ジョン・タンナー不純なるものの意味 -----	中林 孝雄
「ジキルとハイド」考（2） -----	西尾 巖
追悼：小田切米作氏	
小田切米作先生を悼む -----	大道 末吉
小田切米作先生を回顧して -----	難波 利夫
内外スコットランド文学研究動向 -----	難波 利夫
研究発表要旨：	
スコットランドにおけるジョンソン博士の足跡 ---	鈴木 知行
寄贈図書受入一覧，学会運営報告，会員消息，会員名簿 ---	編集部
表紙カット：スコットランド・ハイランド風景 -----	東浦 義雄
8号（1972年）	
エディンバラで再会 -----	難波 利夫
Mungo Park -----	大和 資雄
Gaeltacht -----	尾島 庄太郎
Yoshida-Torajiro, をめぐる人々（承前） -----	田鍋 幸信
ワーズワスの中のスコットランドー詩人のバラッドへの関心	原 一郎
追悼：瀬川重祀氏	
瀬川重祀さんのこと -----	大和 資雄
故瀬川重祀先生の御遺訓 -----	難波 利夫
故瀬川重祀先生を悼む -----	大道 末吉
古典の伝統を学ぶに際しての反省 -----	山敷 繁次郎
ジョイスの青春譜(2)-アーチャとイエイツ -----	中林 孝雄
Claddagh Ring（クラデハの指輪） -----	東浦 義雄

アイルランド妖精考	曾我 昌隆
ゲール語の現況	清水 ちか子
Goidelic Group (4)	
スコットランドにおける Gaelic Poem とその英訳	三橋 敦子
セルマの歌〈2〉—オシアン詩篇より	高田 久寿
ことば	杉崎 恵義
英詩と共に	渡辺 菊男
スコットランド印象記	大道 末吉
サー・ジョン・フォールスタフについて	小林 堅太郎
内外スコットランド文学研究動向	難波 利夫
寄贈図書受入一覧, 学会運営報告, 会員消息, 会員名簿	編集部
表紙カット: アラン島の漁夫・クラタハの指輪	東浦 義雄
デザイン	西尾 巖
9号 (1975-76年)	
スコットランド人の神秘性	東浦 義雄
“Scottish Literary New”	Yasuo Yamato
内外スコットランド文学動向《1973—1974》	難波 利夫
Clarinda の廃屋	難波 利夫
バーンズの “Address To Edinburgh”	大道 末吉
Stevenson の浮世絵論について	田鍋 幸信
1973年のEdinburghFestival	難波 利夫
Goidelic Group (5) The Reaper's Song	三橋 敦子
生身の人間, 生身の神	山敷 繁次郎
英植物詩と人生	渡辺 菊夫
ジョン・タンの宗教詩—「全般的意識」について (1)	中林 孝雄
追悼: 左右田実氏	
左右田教授を悼む	難波 利夫
Anais Nin の目に映った Carson McCullers	石井 博
On “Lightin August”	三国 隆志
冬のハイド・パーク	西尾 巖
Albert Schweitzer と黒人について	神保 春雄
ビジネス・レターのユーモア	浅野 弘
寄贈図書受入一覧, 学会運営報告, 会員消息, 会員名簿	編集部
表紙カット: Princes Street, Edinburgh	東浦 義雄
10号 (1977-78年)	
逝く年・来る年	大和 資雄
No. 17 Heriot Row	田鍋 幸信
Irvine における Burns (1781—1782)	難波 利夫
Auld Lang Syne ほか数編	大道 末吉
妖精の着物はなぜ緑色か	東浦 義雄

オークニーを訪ねて	鍋島 能正
内外スコットランド文学動向 (1976 - 1977)	難波 利夫
ケルトの幻想 - Fiona Macleod	高田 久寿
「カレドニア」によせて	三橋 敦子
階下の Travellers	曾我 昌隆
ジョイスの 'The Dead, - M. ボドキンの墓とノラ (補遺)	中林 孝雄
コーンワルの地の涯 - モーウエンストウの牧者	山浦 拓造
英詩と自然的 (植物) 背景	渡辺 菊夫
エリザベス朝演劇とマキアヴェユリ的パトス	中村 匡克
古典主義と浪漫主義の間に - 狂気の詩人達	片岡 小百合
カート・ヴァニガットとロツの妻の戒め	石井 博
Erskin Caldwell の短篇小説 (初期) の題名について	神保 春雄
Emerson について	三国 隆志
国際電報語数計算方法の根本的改正に関連して	浅野 弘
構造主義文法再考 - 動詞について	田中 実
寄贈図書受入一覧, 学会運営報告, 会員消息, 会員名簿	編集部
表紙カット: Swanston Village, Edinburgh	東浦 義雄

11号 (1981年)

O Humble - Minded Scott!	大和 資雄
Burnsand Music	難波 利夫
インヴァースネイド	大道 末吉
EC のメアリ・スチュワート	字井 薫子
スカイ島を訪ねて	鍋島 能正
Goidelic Group (7) - 'ICOLMKILL	三橋 敦子
内外スコットランド文学動向 << 1978 ~ 1981 >>	難波 利夫
英語と文体	田中 実
神の土地 人の土地	山敷 繁次郎
我が好きな詩のいくつか - 和訳と英訳	渡辺 栄太郎
寄贈図書受入一覧, 学会運営報告, 会員名簿	編集部
表紙カット: Edinburgh 城	東浦 義雄

12号 (1984年)

HOGG, QUOTATION FROM S. T. C.	大和 資雄
アルヴァンにおけるバーンズ	難波 利夫
バーンズとジーン	大道 末吉
スコットランド人の愛郷心	鍋島 能正
スコットランド人の一性格	曾我 昌隆
Bothy Ballad 誕生に至った農村事情とその性格	照山 顕人
ユニコーンとライオンの間で	字井 薫子
スコットランドのジョンソンとボズウェル	東浦 義雄
William Faulkner と Scotland	三国 隆志

ニュージーランドのスコットランド系詩人 James Baxter について	田中 実
スコットランドの庭園	島村 馨
‘Anna Livia’ のこと	本田 和也
私の和英韻律法—とぼとぼと歩み詩の記	富田 光行
我が好きな詩のいくつか (2) 十和訳と英訳	渡辺 栄太郎
内外スコットランド文学動向 (1982 - 1983)	難波 利夫
ポドレアン図書館—オックスフォード大学	中林 孝雄
寄贈図書受入一覽, 学会運営報告, 会員名簿, 会則	編集部
表紙カット : Tolbooth, Edinburgh	東浦 義雄

13号 (1985年)

金の橋—スコットランド人の妖精観	東浦 義雄
十八世紀スコットランド文化の断面— 南ヨーロッパへの視角 (1)	島村 馨
スコットランド生れの発明家たち	鍋島 能正
Burns の Schoolbooks	難波 利夫
バーンズと父ウィリアム	大道 末吉
ウォルター・スコットとアイルランド	田代 孝造
ウォルター・スコットにおけるロマンチズム 『湖上の美人』をめぐって	森田 正実
N. Z. のスコットランド系詩人 James Baxter (2)	田中 実
William A Allingham と “Letters of Dante Gabriel Rossetti to William Allingham” に就て	窪寺 力
フレイザーと “The Golden Bough	高田 美一
Scottish Ballads の性格	照山 顕人
Rugged beauty, harsh romanticism —ピトロクリー	宇井 薫子
英国城郭建築の諸相—イングランド, スコットランド, ウエールズをめぐって	中村 匡克
Robert Burns の足跡をたどって	神保 春雄
内外スコットランド文学動向	難波 利夫
寄贈図書受入一覽, 学会運営報告, 会員名簿, 会則	編集部
表紙カット : Cramond Village, Edinburgh	東浦 義雄

14号 (1986年)

Robert Crawford の詩	大和 資雄
異界の住民たち—スコットランド民話の一断面	東浦 義雄
1780年のバーンズ	難波 利夫
バーンズの自然感情	大道 末吉
ロバート・ヘンリスンの『イソップ寓話集』における自然描写	鍋島 能正
ステイーヴンスンの母	田鍋 幸信
十八世紀スコットランド文化の断面—南ヨーロッパへの視角 (2) — T. Smollett とイタリア	島村 馨

A Society of Gentlemen in Scotland — *Encyclopedia Britannica* の

生い立ち —	照山 章人
Rugged beauty, harshromanticism — リンリスゴウ城	宇井 薫子
英国城郭建築の諸相 — Stirling Castle の光と影 (1)	中村 匡克
ケルト系英国人 Lafcadio Hearn の想像力重視の教育について	
松江中学校における英作教育をめぐって	先川 暢郎
私のスコットランド汽車旅行	渡辺 栄太郎
内外スコットランド文学動向 14	難波 利夫
学会運営報告, 会員名簿, 会則	編集部
表紙カット : Newhaven Harbour, Edinburgh	東浦 義雄

15号 (1987年)

バーンズの先駆アラン・ラムジー	大和 資雄
「運命の石」の運命	東浦 義雄
1781, 82年のバーンズ	難波 利夫
バーンズ詩に見る人間生活	大道 末吉
中世スコットランド詩における七星巡り	
— ヴィーナスを中心として	鍋島 能正
Henry Thomas Cockburn のこと	島村 馨
バラッドの定義と伝承性	照山 顕人
Rugged beauty, Hars hromanticism —	
Moved and undeliverable —	宇井 薫子
英国城郭建築の諸相 (3) — StirlingCastle の光と影 (2) ----	中村 匡克
内外スコットランド文学動向 15	難波 利夫
学会運営報告, 会員名簿, 会則	編集部
表紙カット : BAGPIPER	窪寺 力

16号 (1988年) 学会創立 30周年記念号)

バーンズの先駆アラン・ラムジー (II)	大和 資雄
ふたりの冒険家	東浦 義雄
バーンズのエディンバラ交遊録	難波 利夫
バーンズ詩の動物	大道 末吉
オッターバーンの思い出	鍋島 能正
十七・人世紀スコットランドの肖像画と書簡に	
あらわれた女性像	島村 馨
ステイヴンスンの父	田鍋 幸信
バラッド “Mary Hamilton”について	照山 顕人
英国城郭建築の諸相 (4)	
— 「渡し守」の城 Threave Castle (1)〉	中村 匡克
内外スコットランド文学動向	難波 利夫
学会運営報告, 会員名簿, 会則	編集部
表紙カット : Brig O'Doon, Alloway	東浦 義雄

17号 (1989年)

ふたりの冒険家 (2) -----	東浦 義雄
バーンズ詩に見る「鳥」 -----	大道 末吉
十七・人世紀スコットランドの肖像画と書簡に あらわれた女性像 (2) -----	島村 馨
オーウェルとスコットランド -----	西口 昌宏
She at hand Knife' (Child 第16番) - "Leesome Brand" (同第15番) との関連において	井上 清子
バラッド "Thomas the Rhymer" の世界 -----	照山 顕人
Stevenson の通った学校 -----	田鍋 幸信
英国城郭建築の様相 (5) 一渡し守の城 ThreaveCastle (2) -----	中村 匡克
難波先生とカレドニア学会 -----	東浦 義雄
鍋島先生の思い出 -----	三国 隆志
学会運営報告, 会員名簿, 会則 -----	編集部
表紙カット: Balmoral Castle, Grampian -----	東浦 義雄

18号 (1990年)

タイコンデロガの約束 -----	東浦 義雄
バーンズ詩に見る「河川」 -----	大道 末吉
「出版」としてのバラッド集 - William Motherwell の場合 -	井上 清子
NUCKELAVEE と STOOD - WORM -----	山田 修
ケルト系英国人 Lafcadio Hearn の語学観 - 文法教授法の根拠をめぐって -----	先川 暢郎
流浪民に関する覚書 -----	高松 晃子
変りゆくシェットランドティック -----	井川 恵理
英国城郭建築の諸相 (6) - ロッホレヴエン城 悲劇の女王メアリー・ステュアートの脱出行 -----	中村 匡克
年間学会活動報告, 会員名簿, 編集後記, 会則 -----	編集部
表紙カット: Edinburgh Castle & InterCity125 -----	中村 匡克

19号 (1991年)

エディンバラ城のエスプラネード -----	東浦 義雄
バーンズ詩「小屋住みの土曜日の晩」に見られる幸福観 ----	大道 末吉
十七・人世紀スコットランドの肖像画と書簡に あらわれた女性像 (3) -----	島村 馨
スコットのロマンチズム - メアリー・ステュアートを扱った 「僧院長」の場合 -----	佐藤 猛郎
Mrs. Bell - バラッドの歌い手として -----	井上 清子
H. Spencer の「体育論」と L. Hearn -----	先川 暢郎
ケルトと巴紋 -----	岡枝 慎二
英国城郭建築の諸相 (7)	

スコットランドの城郭建築の特徴について -----	中村 匡克
年間学会活動報告, 会員名簿, 編集後記, 会則 -----	編集部
表紙カット : Abbotsford from the Tweed -----	東浦 義雄
20号 (1992年)	
バーンズ詩「老牝馬への新年の挨拶」 -----	大道 末吉
バラッドを伝えた社会 - Kilbarchan の場合	
(1841年の国勢調査を中心として -----)	井上 清子
「湖上の美人」 - 火の十字架が辿ったコース -----	佐藤 猛郎
17・8世紀スコットランドの肖像画と書簡に	
あらわれた女性像 (4) -----	島村 馨
母親の日記から見た Stevenson -----	田鍋 幸信
地中海のスモーレット -----	曾我 昌隆
ラフカディオ・ハーンの道德教育観 -----	先川 暢郎
〔書評〕 『地球の歩き方 Frontier 117 : スコットランド』 --	山田 修
年間学会活動の報告, 会員名簿, 編集後記, 会則 -----	編集部
表紙カット : Changing Pastures, Callander -----	東浦 義雄
21号 (1993年)	
バーンズ詩「小暗き夜は迫り来て」	大道 末吉
十七・八世紀スコットランドの肖像画と書簡に	
現れた女性像 (5)	島村 馨
ラフカディオ・ハーンにおけるジョナサン・スイフト	先川 暢郎
William Motherwell とオレンジ会	井上 清子
1692年 Glencoe 大虐殺 - 300周年に当たって (前編)	照山 顕人
流浪民に関する覚え書き (2)	高松 晃子
奇書「スコットー門正史」	佐藤 猛郎
日本におけるスティーブンソン書誌 (増補)	田鍋 幸信
〔書評〕 小牧英幸編著「幻の風物の中に見る	
前スコットランドの歴史と文化とイソロジィ」	佐藤 猛郎
追悼 : 宇井薫子氏	
宇井薫子先生を偲びて	神保 春雄
学会誌 "CALEDONIA" バックナンバー 一覧	編集部
平成4年学会活動報告	照山 顕人
会員名簿	
編集後記	
日本カレドニア学会会則	
表紙カット : Inversnaid on Loch Lomond	東浦 義雄
22号 (1994年)	
祭日の系譜	東浦 義雄
オシアンの詩	三橋 敦子
フィンとフィンガル	野口 英嗣

W.マザー ウェルとペイズリー暴動 1819~20 年	井上 清子
復活祭蜂起と 3 人の作家	安達 正
ラフカディオ・ハーンにおけるエドモンド・バーク	先川 暢郎
- 『英文学史 1』を中心として-	
流浪民に関する覚え書き(3)	高松 晃子
1692 年 Glencoe 大虐殺 - 300 周年に当たって (2)	照山 顕人
ケルト関係書雑記	岡枝 慎二
書評：東浦義雄・竹村恵都子『イギリス伝承文学の世界』	
を読んで	三村 美智子
追悼：大道末吉先生を偲ぶ	小牧 英幸
1993 年（平成 5 年）学会活動報告	照山 顕人
会員名簿	
編集後記	
日本カレドニア学会会則	
表紙カット：Inverness Castle	東浦 義雄
23 号(1995 年)	
幽霊の話	東浦 義雄
シェトランドの鳥に関するフォークロア(1)	大木 隆
アイルランド短編小説の「孤愁」を中心に	安達 正
- ジョージ・ムーア『未耕地』を中心に -	
” Mary Hamilton” (Child の『バラッド集』第 173 番)	井上 清子
- motherwell の収集を中心として -	
West Highland 鉄道開通夜話	島村 馨
スコティッシュパワーの英国現代音楽事情	山添 まり
流浪民に関する覚え書き(4)	高松 晃子
スコットランド史映画・あれこれ話	中村 吉伸
日本におけるスティーブンソン書誌(増補) 2	田鍋 幸信
「オシアンの詩」入門のための書誌案内	野口 英嗣
日本カレドニア学会のあらまし	東浦 義雄
1994 年（平成 6 年）学会活動報告	照山 顕人
会員名簿	
編集後記	
日本カレドニア学会会則	巻末
表紙カット（表紙）：St. Machar Cathedral, Aberdeen	東浦 義雄
（本文）：skeandubh, sporrán, Urquhart Castle, Drummadrochit	窪寺 力
24 号(1996 年)	
バーズの世界幻想 - 「シャンタのタム」考 -	木村 正俊
スコットランドと「ふたりのクリスマス」- 言語・民族・文化	松井 優子

ジョージ・ムアとリーナ・ミルマン	安達 正
マクベス	松本 達郎
シェトランドの鳥に関するフォークロア(2)	大木 隆
アルフレッド・テニスンにみるスコットランドの影	照山 直子
1692 年 Glencoe 大虐殺 - 300 周年に当たって(3)	照山 顕人
SEARCH FOR FINGAL「フィンガルを探して」	野口 英嗣
追悼	
George Mackay Brown の逝去を悼む	山田 修
書評	
小牧英幸氏の新著紹介	佐藤 猛郎
W. スコット著 佐藤猛郎訳『マーミオン』	島村 馨
事務局より	
日本スコットランド協会 10 周年に当たって	照山 顕人
バーンズ没後 200 周年イベント	
BURNS INTERNATIONAL FESTIVAL EVENTS 1996	
1995~1996 年学会運営報告	
日本カレドニア学会会則	
編集後記	
表紙カット: A Crofter's Cottage, Isle of Skye	東浦 義雄
25 号(1997 年)	
バラッド「ジプシーの若者("The Gypsy addie")」について	井上 清子
シェトランドの鳥に関するフォークロア(3)	大木 隆
学会誌カレドニアに見るロバート・バーンズ 付資料	佐藤 猛郎
スコットランド民謡「ロッホ・ローモンド」	
— 主としてその起源について —	照山 顕人
十七・八世紀スコットランドの肖像画と書簡に現れた女性像(6)	島村 馨
新刊案内	
スコットランド関係の新刊書と出版予定の図書のリスト	
事務局より	
1996 ~ 1997 年学会運営報告	
日本カレドニア学会会則	
編集後記	
表紙カット: Cawdor Catle, Nairn, Scotland	東浦 義雄
26 号(1998 年)	
オークニー諸島における魔女裁判	木戸 敦子
スコットランド・ハイランドの農村集落における生活習慣	松下 晴彦
— 18 世紀ハイランドの shieling について —	
シェトランドの鳥に関するフォークロア(4)	大木 隆

バラッド「ジェイムズ・ハリス(悪魔の恋人)」について	井上 清子
Tobias Smollett の Scotland	長谷 信子
『オークニー発……George Mackay Brown の世界……』	川畑 彰
事務局より	
1997 ～ 1998 年学会運営報告	
日本カレドニア学会会則	
編集後記	
表紙カット:	東浦 義雄
27号(1999年)	
John Davidson のゴシック・バラッド詩	中島 久代
— "Thomas the Rhymer" をめぐる模倣と逸脱 —	
マザーウェル稿本の全体像について	井上 清子
ハイランドにおける農地の変化	松下 晴彦
— 18世紀のインプルーフメントの影響について —	
Identity を求める二つの形	風呂本 武敏
— hugh MacDiarmid と Edwin Muir —	
事務局より	
1998 ～ 1999 年学会運営報告	
日本カレドニア学会会則	
編集後記	(K. S.)
表紙カット: St. Magnus Cathedral, Orkney	東浦 義雄
28号(2000年)	
マザーウェル稿本の全体像について	井上 清子
付表(Appendix)	
ウェールズとスコットランドにおけるナショナルアイデンティティーと言語	
—ケルト系言語との関連を中心に—	米山 優子
「日本近代化に参画したスコットランド人」研究余滴	稲永 丈夫
<ハドリアヌスの城壁>の意味するもの	立野 晴子
—ローマ帝国の経営戦略とブリタニア—	
事務局より	
1999 ～ 2000 年学会運営報告	
日本カレドニア学会会則	
編集後記	(K. S.)
表紙カット: Elgin Cathedral(ruins), Grampian	東浦 義雄
29号(2001年)	
John Knox : 人間形成のダイナミックス	島村 馨
ケラッハ・ヴェールと山姥の起源	

—狩獵時代の女神—	高島 葉子
King's Scots から King's English へ	
— older Scots の歴史—	米山 優子
研究ノート	
ジェイムズ 6 世の『バシリコン・ドロン』	
—「君主の鑑」の視点からの再読—	小林 麻衣子
事務局より	
2000~2001 年学会運営報告	
『 CALEDONIA 』投稿規定	
日本カレドニア学会会則	
編集後記	
扉カット: Brig O'Turk, Loch Venacher, Trossachs	東浦 義雄
30 号(2002 年)	
ウィリアム・マザーウェルの『バラッド集』に見るピーター・バッハンの影	
Peter Buchan in Motherwell's <i>Minstrelsy: Ancient and Modern</i>	井上 清子
世界のはての泉を求めて —スコットランドの昔話の中の異界—	
Quest for the Well at the World's End	
— Some Aspects of the Otherworld in Scottish Folktales —	岩瀬 ひさみ
18・19 世紀のスコットランド西方島嶼における	
人口増加から考える産業構造と地域社会の変化	
Population Growth in the Western Isles in 18th and 19th Centuries;	
Changes in their Industrial Structures and Transformation of Rural Community	松下 晴彦
特別寄稿	
Scots in Scotland now	J. Derrick McClure
2001 年度全国大会シンポジウム報告	
「スコットランド啓蒙主義の残したものの—文化的側面—」の報告	
関 劭、佐藤 猛郎、照山 顕人、木村 正俊	
事務局より	
2001~2002 年学会運営報告	
『 CALEDONIA 』投稿規定	
日本カレドニア学会会則	
本誌掲載論文コメント	
扉カット: Wallace Monument, Stirling	東浦 義雄
31 号(2003 年)	

センチメンタル・ジャコバイト詩人としての W. E. Aytoun

W. E. Aytoun as a Sentimental Jacobite

宮原 牧子

Demystification of the Percy-Ossian Relationship

三原 穂

バイロンとジェフリーとスコットランド

Byron, Jeffrey and Scotland

東中 稜代

バーンズとワーズワース —バーンズがワーズワースに及ぼした影響について

Burns and Wordsworth – The Influence Burns Had on Wordsworth

木村 俊幸

スコットランド歌謡"Annie Laurie"とそのヒロインをめぐって(1)

On the Scottish Song "Annie Laurie" and Its Heroine

照山 顕人

事務局より

2002 ~ 2003 年学会運営報告

日本カレドニア学会会則

『CALEDONIA』投稿規定

本誌掲載論文コメント

扉カット: Wemyss Bay, Fith of Clyde

東浦 義雄

32号(2004年)

ウィリアム・マザーウェルのバラッド収集 — C. K. シャープとの関連において

On the Relationship between William Motherwell's and

C. K. Sharpe's Ballad Collections

井上 清子

スコットランド歌謡"Annie Laude"とそのヒロインをめぐって(2)

On the Scottish Song "Annie Laude" and Its Heroine

照山 顕人

ハーン東大講義: バラッド「残酷な母」の出典について

From where Heam quoted "The Cruel Mother" for his Todai lecture?

榊井 幹生

W. A. クレイギーと *The Dictionary of the Older Scottish Tongue*

W. A. Craigie and *The Dictionary of the Older Scottish Tongue* :

DOST as his brainchild

米山 優子

書評

小牧英之著『スコットランド歴史紀行』

佐藤 猛郎

事務局より

2003 ~ 2004 年学会運営報告

日本カレドニア学会会則

『CALEDONIA』投稿規定

扉カット: Old Bridge, Stirling

東浦 義雄

33号(2005年)

「小学唱歌集」スコットランド曲

Saottish Tune.s in *Shogaku Syoukashu*(Japan's First School of Songbooks 1881-84)

櫻井 雅人

Tir-na-h'0igh-The Voyages to the Paradise in Fiona Macleod's *Pharais* (1894)

有元 志保

ハイランドにおいて「ブラック・カトル」が表すもの：

スコット「二人のドローヴァー」より

What the'Black Cattle' Symbolize in the Highland Life:

With Reference to "Two Drovers" by Sir Walter Scott

松下 晴彦

特別寄稿

A new Japanese translation of Bums

J.Derrick McClure

事務局より

2004～2005年学会連営報告

「CALEDONIA」投稿規定

日本カレドニア学会会則

扉カッ: Cramond Village, near Edinburgh

東浦 義雄

34号(2006年)

グラスゴー大学図書館マリ・コレクション所蔵"Paddy on the Canal"について

"Paddy on the Canal" in the Murray Collection

井上 清子

アピン殺人事件簿—スコットランド、もうひとつの〈グレンコー虐殺〉か

The Appin Murder: Another 'Massacre of Glencoe' in Scotland?

立野 晴子

アラスター・グレイのモンスター—『プアー・シングズ』論—

Alasdair Gray's Monsters; Poor Things

照屋 由佳

英国と日本の民間伝承の比較研究(1) —異類婚姻譚を中心として—

A Comparative Study between Folktales of the United Kingdom and Japan(1)

明石 道子

シンポジウム

日本におけるスコットランド歌謡の受容

Bums の“Comin thro the Rye”と「故郷の空」と「誰かが誰かと」と

「誰かさんと誰かさん」

照山 顕人

讚美歌になったスコットランド歌謡

櫻井 雅人

日本人の音感とスコットランド歌謡—音階とリズムからの考察

高松 晃子

書評

『図説・スコットランド』

中村 匡克

『全訳 チャイルド・バラッド』

榎井 幹生

本学会顧問 小牧英幸教授を偲ぶ

小牧先生経歴・研究業績

日本カレドニア学会創立の原動力、小牧英幸先生を偲ぶ

中村 匡克

小牧英幸先生を偲んで 佐藤 猛郎
小牧先生の思いで —インヴァネスの葉っぱ 照山 顕人

事務局より

2005年10月～2006年9月期 学会運営報告

日本カレドニア学会会則

『CALEDONIA』投稿規定

扉カット: Loch Lubnaig and Ben Ledi

東浦 義雄

35号(2007年)

スコットランドの市民社会—1707年体制におけるその地位と存在意義について

Scottish Civil Society: its status and raison d'etre since 1707

松井 理一郎

John Wilson's Periodical Discourse - Constructing an Ideal Scotland

吉田 有紀

書評

『アンドリーナ短編集』

佐藤 猛郎

『スコットランドを理解する—国家なきネイションの社会学』

『スコットランドを理解する—ネイションの社会学—第二版』

松井 理一郎

『スコットランド文化事典』

内藤 歆修

事務局より

2006年10月～2007年9月期 学会運営報告

日本カレドニア学会会則

『CALEDONIA』投稿規定本学会員の研究業績アンケート

扉カット :Tobermor, Isle of Mull

東浦 義雄